

中村病院糖尿病内科通信 (第 8 号)

糖尿病内科担当医・診療表

	月	火	水	木	金	土
午前診 9:00~12:00	高橋	※	高橋	高橋		●高橋
夜診 17:30~19:30	★濱崎		高橋			

● 第 2,第 4 土曜日のみ

★ 第 4 月曜日のみ高橋

※特定保健指導外来(要予約)

糖尿病の診断基準が変わります

今年 5 月に行われた日本糖尿病学会年次学術集会にて糖尿病の診断基準が変更され、7 月から施行されることになりました。血糖値の平均値を表す HbA1c(ヘムoglobin A1c)は今まで 6.5%以上とされていましたが、新しい基準では HbA1c 6.1%以上と引き下げられました。正式には血糖値の基準(空腹時血糖 126 以上、随時血糖 200 以上等)もあるため、HbA1c だけでは診断できないのですが、より早期に診断される方が増えることとなります。また、HbA1c 5.6%以上は糖尿病の疑いがあるため、血糖値を確認するための糖負荷試験を行うことが強く推奨されます。さらに、HbA1c 5.2%以上でも将来糖尿病になるリスクが高いとされています。糖尿病の前段階である境界型でも動脈硬化が進展することは以前よりわかっていましたので、より早期に治療や生活指導等を行い、将来の合併症を防ごうという意図があります。

三二糖尿病基礎講座

糖毒性という言葉があります。高血糖の状態が続くと、「糖の毒」によってインスリンを出す細胞(ベータ細胞)の機能が低下し、インスリン分泌が悪くなります。インスリン分泌が悪くなると血糖値がさらに上昇し、ベータ細胞の機能がさらに低下するという悪循環になります。内服薬はベータ細胞に働きかけることで効果を発揮するものが多いのですが、糖毒性の状態ではベータ細胞の機能が低下していますので、内服薬が効きにくくなっています。このような状況で内服薬を増量しても効果がないため、インスリンを投与してひとまず血糖を低下させる必要があります。インスリンで糖毒性を取り除くことでベータ細胞機能が回復し、内服薬の効きが再びよくなることが期待できます。

糖尿病教室のご案内

糖尿病教育活動の一環として、下記の月曜日午後 3 時より当院 4 階食堂にて糖尿病教室を実施しております。当院以外の診療所等で通院中の方でも自由に参加できます。参加は無料ですが、準備のため事前に予約をお願いしております。072-868-2071 に電話して頂くか、受付にお申し出頂きますようお願い致します。

7 月 26 日(月) 糖尿病神経障害

10 月 25 日(月) シックデイ

8 月 30 日(月) 糖尿病とメタリックソート

11 月 29 日(月) インスリン治療について

9 月 27 日(月) 糖尿病足病変と大血管障害

12 月 27 日(月) 糖尿病の内服治療